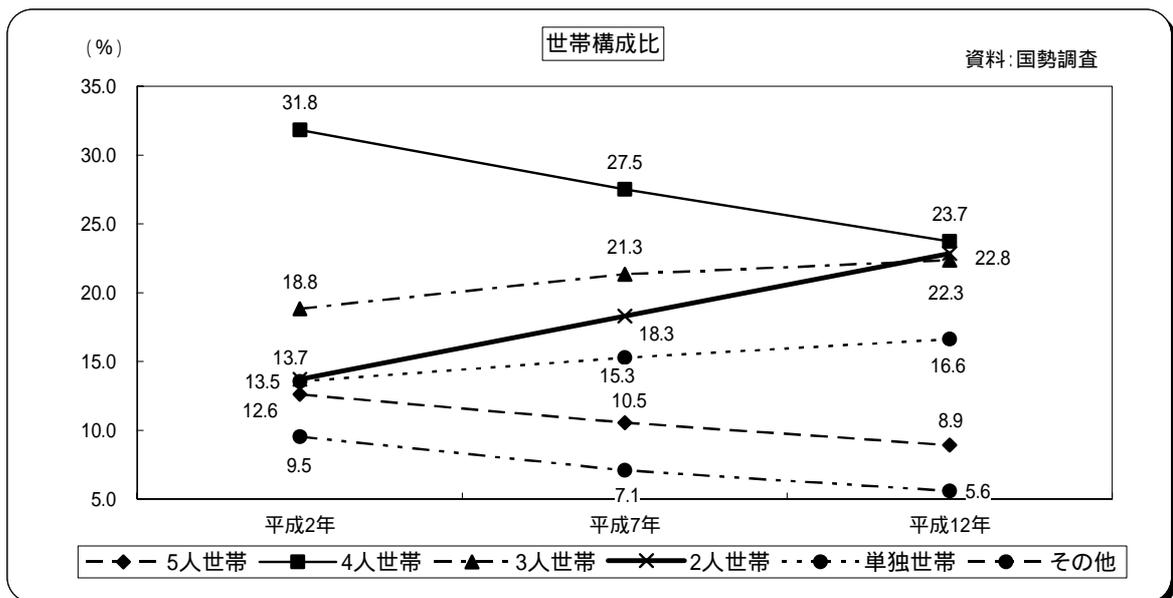
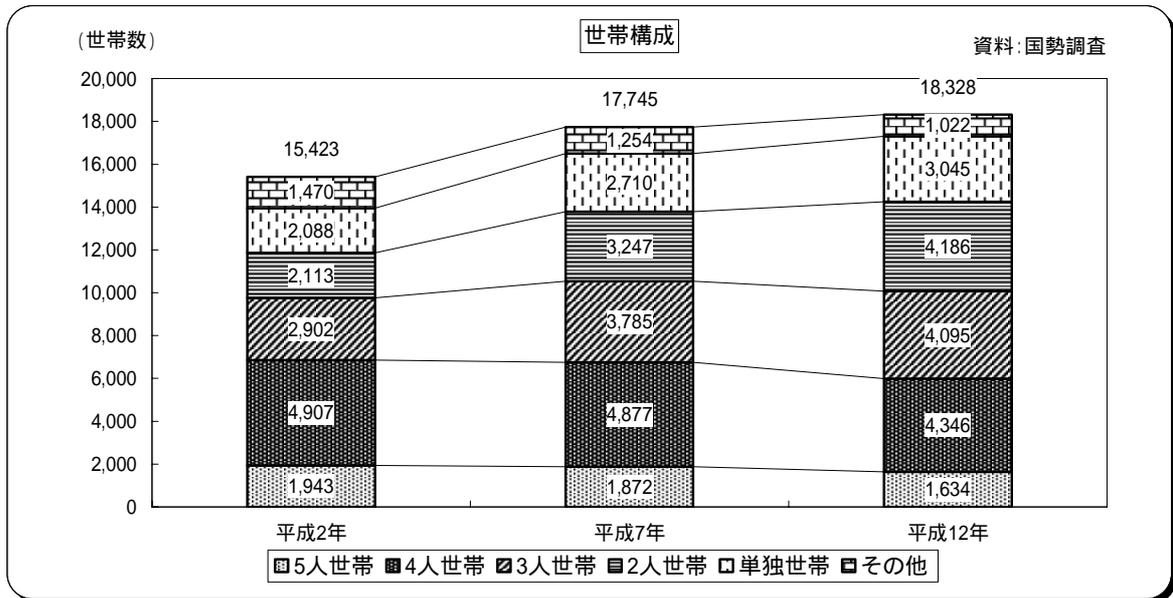


第3節 子どもと家庭の状況

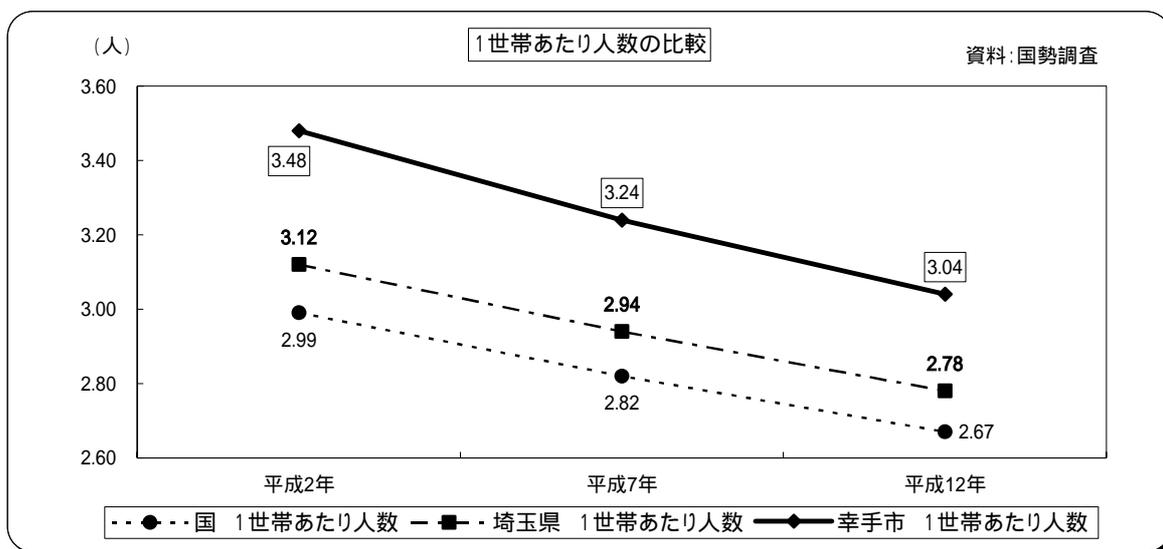
1. 世帯構成

平成2年から平成12年までの推移をみると、世帯数は年々増加しています。世帯構成比は、4人世帯・5人世帯は年々減少していますが、単独世帯・2人世帯・3人世帯は年々増加しています。平成2年と平成12年の世帯構成比を比較すると、最も伸びが大きかったのは2人世帯で、9.3ポイントの増加、次いで3人世帯で3.5ポイントの増加となっています。



2. 1世帯あたり人数の比較

平成2年から平成12年までの推移をみると、1世帯あたり人数は国、埼玉県、当市ともに減少傾向にあります。しかし、当市は国や埼玉県よりも人数が上回っており、全国的にも埼玉県内でも世帯人数は比較的多いことがわかります。



3. 18歳未満の児童のいる世帯

平成2年から平成12年までの推移をみると、平均2年では18歳未満の児童のいる世帯数は7,994世帯、平成12年では5,931世帯で、この10年間で2,063世帯、割合で19.4ポイント減少したことがわかります。

